

福祉だより（令和4年下半期）

田麦野地域社会福祉協議会

※この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しております。

ご挨拶

会長 東海林千八子

惜春の候 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、田麦野地域社会福祉協議会諸事業につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、一人一人がコロナ予防対策を守っていただき、中止することなく事業を進められたことに感謝申し上げます。

コロナ感染者も日々減少傾向にありコロナ対策も一部緩和される等、コロナ前の生活に戻れることを期待しつつ新年度スタートができそうです。

令和4年度下半期の事業活動を「広報誌」に取りまとめましたので、ご一読下さい。



県道281号沿いに咲く「水仙の花」

活 動 状 況

1 いきいきサロン(かさまつ大学)

65歳以上の高齢者を対象に、毎年かさまつ大学開講 コロナ感染対策を取りながら3回の講座を実施しました。

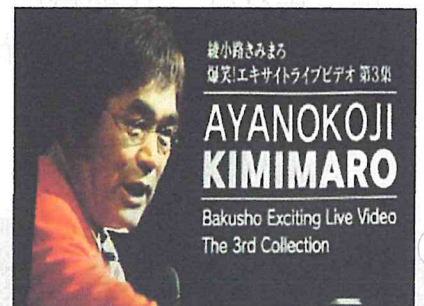
(1) 日帰り研修:11月18日(金)天童最上温泉「ゆびあ」

コロナ禍でなかなか部外での活動が出来なかったが、日帰り研修として「ゆびあ」にて健康促進のため、肩こり・腰痛改善・脳トレ教室を開き心身とも常日頃の疲れを温泉にて癒しました。



(2) ふれあい講座:12月13日(火)綾小路きみまろ DVD 鑑賞

一時期、会場全体が笑いの渦として話題を呼んだ綾小路きみまろ、久しぶりに大画面を通してDVDの鑑賞、観客と一体になり笑いを誘う場面を見ながら参加された方々も疲れを忘れひとときを過ごしました。



(3) ふれあい講座:1月24日(火)昭和の歌謡曲と踊り(天童もみじ会)

天童もみじ会の皆さんを招き、歌謡曲と踊りを交えてのひととき、手拍子や口ずさんだり、時には笑いを誘ったりと有意義な時間を過ごした。午後からも予定が入っているということで短時間の講座となり、会員からもっと聴きたかったという声もあがり、次回を楽しみにしたいと思います。



2 地域カフェ(スリッパ卓球すみれ会)

スリッパ卓球すみれ会は毎週水曜日の午前中、交流施設ぽんぽこの多目的運動で練習を重ねております。冬期間となると雪の影響から会場への不便さ、寒さ対策等を考えなければならないようです。4月から会場をぽんぽこ第二交流館「さとやま」に移し実施となります。



3 琥珀3B(3B体操)

琥珀3Bは毎月土曜日(3回)午後、交流施設ぽんぽこ交流室にて2023やまがた交流会に向け、新たに2名の会員も加わり講師のもと元気に練習に励んでおります。



4 一人暮らしの高齢者及び要援護世帯宅訪問

毎年11月に民生員及び福祉推進委員とともに、今困っていること、悩んでいることないか、一人暮らしの高齢者、要援護世帯宅を訪問し現状把握に努め、今後の対応などお互い意見交換を実施した。訪問宅7世帯

5 一人暮らし世帯の除雪支援

本年度も、一人暮らしの高齢者宅を自治会員等の協力により実施され、連日の作業大変ご苦労様でした。

(除雪世帯:7世帯 除雪日数延べ93日間 作業時間延べ56時間)

また、昨年度に引き続き、1月14日(土)、28日(土)の両日天童市社会福祉協議会、天童高等学校、モンテディオ山形ジュニアユース、一般の方々延べ45名のボランティアによる7世帯の除雪活動を実施しました。

住まいの方から、「若い人の力はすごいね、ありがたい等」感謝の言葉が寄せられました。本当にありがとうございました。



6 募金等の報告

令和4年度(後期分)皆様から寄せられた善意に、心より感謝申し上げます。

区分	世帯戸数	募金額	金額
赤い羽根共同募金	66	450円	29,700円
歳末助け合い募金	66	300円	19,800円

7 今後の事業活動予定(令和5年度上半期)

- (1) いきいきサロンかさまつ大学、地域カフェ(スリッパ卓球)、琥珀3B体操
それぞれの計画にて実施
- (2) 一人暮らし及び要援護世帯訪問、
- (3) 避難行動要支援者の掌握
- (4) 健康料理講習会
- (5) 研修会
- (6) 社会福祉協議会会費及び日本赤十字社社費の収納協力